

資料 2

生涯職業能力開発体系を活用した事業主等
に対する能力開発支援状況調査票

生涯職業能力開発体系を活用した事業主等に対する能力開発支援状況調査票

施設名： ●●センター

報告者名：

施設名	対象区分	事業主又は事業主団体の名称	事業主又は事業主団体の概要(事業概要)	構成事業主数	従業員数	支援区分	支援概要				支援内容	
							I	II	III	IV		
●●センター												

※ 行数が不足する場合は、「行」を挿入して記入すること。

【従業員数】
事業主団体の場合は、事業主団体傘下の各事業所の従業員の総数を記入すること。正確な把握が困難な場合は概算を記入すること。

【構成事業主数】
対象区分が「1:事業主」の場合は、空欄でよい。

【対象区分】
生涯体系を作成支援した事業主等の区分を選択すること。
1: 事業主
2: 事業主団体
3: 人材育成研究会の対象事業主団体
4: その他

【支援概要】
以下のI～IVのそれぞれについて実施の有無を選択すること。
支援した:○ 支援していない:—
I: 仕事の見える化(企業の中にある仕事の棚卸し)
II: 能力の見える化(従業員の職業能力の把握)
III: 目標の見える化(仕事に必要な知識及び技能・技術を習得するための目標設定)
IV: 能力開発の見える化(訓練コースの設定・実施)

【支援区分】
支援状況に応じて選択すること。
1: 人材育成に関する企画・提案
2: 在職者訓練
3: 指導員派遣
4: 施設設備貸与
5: 情報提供
6: その他

【支援内容】
人材育成に関する支援について、平易にまとめた内容及び苦慮した点を記入すること。また、在職者訓練が実施された場合はコース名を記入すること。

施設名: ●●●●●●●●●●センター
報告者名: ●●●●●●●●●●

生涯職業能力開発体系を活用した事業主等に対する能力開発支援状況調査票 (記載例)

施設名	対象区分	事業主又は事業主団体の名称	事業主又は事業主団体の概要(事業概要)	構成事業主数	従業員数	支援区分	支援概要				支援内容
							I	II	III	IV	
●●●●●●●●●●センター	2	〇〇工業会	金属製品製造業の企業(数十人規模)で構成され、技術力の向上や製品の高付加価値化、国際化やグローバル化に対応する技術者養成を支援する団体である。	10	200	1	○	—	○	○	【主な支援内容】 コアとなる職務(プレス加工・金型設計)に対し、テーマ(ビジョン)を明記した研修の体系について企画・提案を行った。団体独自の講習会を実施し、一部当センターのセミナー実施につながった。 【苦慮した点】 コアとなる職務について分析し、目標を設定して団体独自の講習と当センターのセミナーコースを組み合わせて体系化した点。 【主なコース名】 ・金型標準化とプレス加工システム技術 他3コース

※ 行数が不足する場合は、「行」を挿入して記入すること。